

自立活動 教材教具

名称	ボタン通し
区分・項目	5 身体の動き (3)日常生活に必要な基本動作に関すること。
課題内容	<p>•糸の付いたボタンにボタン穴の開いた布を1枚ずつ通していく。</p>  <p>5枚全部通したもの→</p>  <p>• ボタンを操作する練習を、机上で上から見て行うことができる。ボタン操作の概念を最初から伝えたい場合に有効である。</p> <p>• 初めは教師が後ろから手を添えて動きを伝え、徐々に補助を減らしていくとよい。</p> <p>• 机上でボタン操作に慣れてきたら、実際の衣服で練習する。</p>
材料、購入先 予算価格	フェルト布（100円ショップ）、ボタン、糸（太いもの）
備考	<p>• ボタンの大きさや、布の枚数、糸の長さを変更することで、児童生徒の実態に合わせて難易度を調節できる。</p> <p>• ボタンの種類を変えて作れば、カギホックやスナップボタンの練習にも応用できる。</p>